

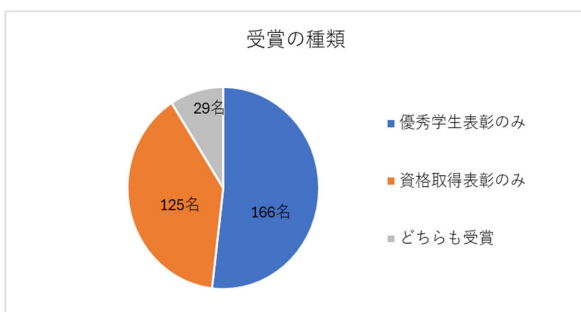
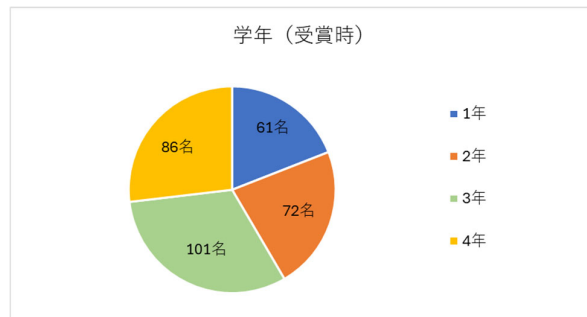
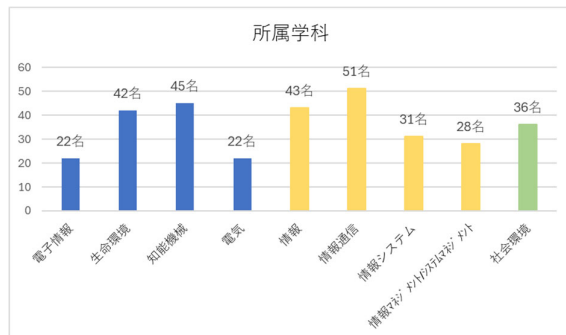
2025 年度学部表彰実施報告・ 受賞者アンケート集計結果

対象者：2025 年度学部表彰 受賞者（対象者実数 320 名）

回答状況：回答者 231 名（回答率 72.2%）

是非、日々の勉強や資格取得の参考にしてみてくださいね！

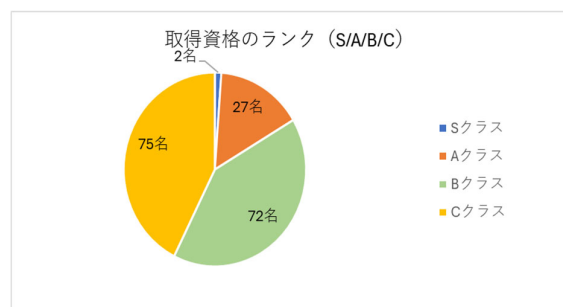
2025 年度受賞者全体の実数



今回の取得数上位の資格は 2 次元 CAD 利用技術者（2 級）、IT パスポート、TOEIC で定番の資格が人気です。ランクは B,C クラスが圧倒的に多く、8 割を超えています。

まずは挑戦しやすいところから受けてみるのもよいでしょう！

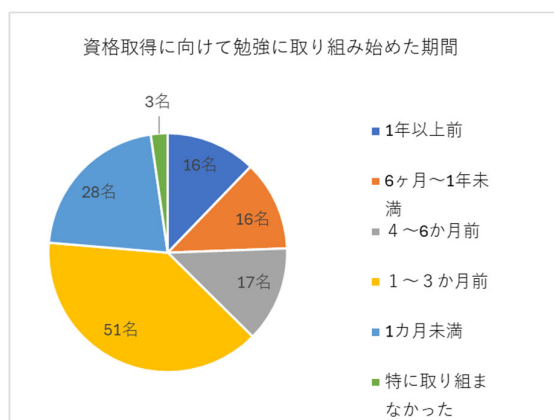
（表彰対象資格は学部ごとに指定されています。）



取得資格名（全体でのトップ7）

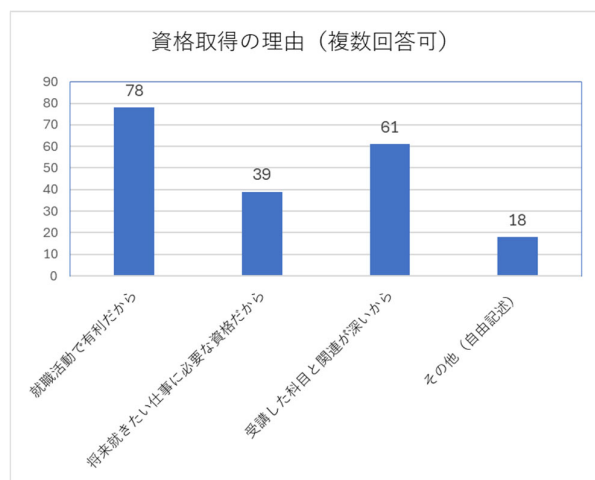
資格名	件数
2次元CAD利用技術者（2級）[Bクラス]	20
ITパスポート [Cクラス]	20
TOEIC [S/A/B/Cクラス]	20
基本情報技術者 [Bクラス]	14
教員免許（2教科/1教科）[B/Cクラス]	13
第二級海上特殊無線技士 [Cクラス]	12
第一級陸上無線技術士/科目合格 [A/Cクラス]	11

アンケート集計結果



資格の勉強に取り組み始めた期間で一番多かったのは 1～3 か月前で、1 か月未満を合わせると6割でした（特に B,C クラスの資格で多い）。一方で、6 か月～1 年前、1 年以上前から取り組んでいる人も 2.5 割程で、特に S,A クラスの資格取得者に多く見られました。

目標とする資格のレベルに合わせて計画的に進めることが合格へのカギです。



資格取得の理由では、**就職活動で有利、**
が一番多く、次に受講した科目と関係が
深い、でした。

その他、TOEIC で、“グローバルに働くた
めに英語の勉強は必須だと感じたため。

” IT パスポートで、“夏休み中の勉強に
対してのモチベーションを維持したかった
から。”との回答がありました。

自分なりの目的を持つことで、モチベ
ーションを保ちながら取り組むことが大切
です。

普段意識していることや工夫している勉強方法等（自由記述）

①優秀学生表彰受賞者

自由記述（主な意見）	人数
・問題解決、理解を深める（分からないことはその日のうちに解決すること。解法をただ暗記するだけでなくなぜそうになっているかを理解するように心がけていた。なんとなくで理解した気になったり暗記するのではなく、どうしてその解答になるのかまでしっかり理解する。）	28
・予習、復習（行ける時はFIT-inサポートに行き、予習復習をとにかく心がけた。講義の予習を予めしておくことが大切だと思う。予習復習は毎日行う。）	22
・計画を立てる（テストがある日から逆算して、やるべきことを計画的に行う。優先順位をつけて勉強する。計画を立てて効率的に勉強する。期限やスケジュールを把握して自分で学習する。）	20
・教員に聞く、友人と勉強する（分からないことは積極的に担当教員や友達に聞きに行く。授業中や課題中に友達と教え合いをすることで理解度が高めた。わからないことを溜めずに、友達や先生に聞いてすぐ解決する。）	17
・授業に集中、メモ（講義中の情報を中心に整理している。科目ごと的小テストやプリントの内容をしっかりと理解することを意識した。後で復習しやすいようにメモをとっておく。先生の話聞くこと。）	17
・学習環境、時間活用（図書館を利用して、自分が集中できる環境で勉強に取り組む。隙間時間を有効活用する。学校の設備を積極的に活用することを意識しています。）	15
・継続、習慣化（一日一時間でもいいから取り組む。課題の締め切りを守ったり、疑問に思ったことを調べるなど当たり前のことを当たり前にこなすことが大事。過去問を中心にちょっとずつ勉強する。）	12
・その他（繰り返し勉強して自分のものになるまで繰り返すことを意識して勉強しています。わからないところはAIを活用して理解している。モチベーションになる予定や計画を立てて勉強することも効果的かもしれません。）	19

②資格取得表彰受賞者

自由記述（主な意見）	人数
・過去問の活用（過去問を沢山解いて、出題傾向を掴む。過去問を解いて傾向と自分の得意分野、不得意分野を見つける。試験形式に慣れること。）	20
・継続的な学習（数問でも毎日解く、とにかく数をこなす。短時間でもいいからコツコツと勉強すること。普段から少しずつ知識のインプット、問題演習を行う。勉強しない日を作らない。）	19
・復習・反復学習（インプットとアウトを行う、数をこなす、繰り返し学習する。間違えた問題のやり直しをする際に、類題も一通り解くことを意識している。とりあえず回数解く。）	14
・参考書、教材の活用（参考書を繰り返し勉強する。一冊の参考書の問題を完璧に解けるようにすること。YouTubeの解説動画を見た。）	7
・計画的な学習（期限と目標をある程度決めて勉強する。受験日を自分で決めることができる場合は、早めに受験日を決めて計画的に勉強すること。AIを用いたタスク管理）	7
・スキマ時間の活用（通学時間を活用することで、毎日繰り返し勉強出来るように意識した。移動時間など隙間時間にスマホを使って過去問などを解く。夜眠る前に復習を行う。）	6

受賞された皆さんが意識していることや勉強法は、基本を
地道に継続している印象です。自分のペースで継続できる
ことから取り組むことで、着実な力に繋がっていくでしょう。

【お問合せ】教育開発推進室（E棟3階）
e-kaihatsu@fit.ac.jp /092-606-7370